令和 6 年度 新規・拡充事業要旨

こども家庭・保健センター

事業名	事業要旨
健康づくりプランあしや (第 4 次芦屋市母子保健計画・健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画)の策定【新規】	「みんなで健やか元気なあしや」をめざし、本市における健康づくりや食育活動、自殺対策の施策を総合的、計画的に推進するため、令和 6 年度から令和 11 年度までの 6 年間で計画期間とする健康づくりプランあしや(第 4 次芦屋市母子保健計画・健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画)を令和 6 年 3 月に策定した。
産後ケア事業【拡充】	①通所型・訪問型に加え、訪問型の増設 ②対象月齢を生後 4 か月以内から、生後 1 年未満(利用施設による) ③利用料金の減額 により、より産後ケアを利用しやすくなるよう拡充した。
不妊治療ペア検査助成事業【新規】	不妊に悩むかたが早期受診し、不妊症の早期発見、早期治療を促進するとともに、不妊の検査に要する費用の助成を行うことで経済的負担の軽減を図る目的として開始。 助成する費用は、検査に要した費用の 10 分の 7 の額とし、上限 5 万円とする。
低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業【新規】	低所得の妊婦が妊娠の診断を受けるために産科医療機関等を初回受診する際に必要な費用の一部を助成するもの。 対象費用と助成内容は、初回産科受診料(妊娠判定に要する診察、尿検査等にかかる費用のうち自己負担分。1 回の妊娠判定につき上限 10,000 円)。
特定健診(第 4 期)【拡充】	特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引きの改定(第 4 期)に伴う検診項目の変更 血中脂質検査における中性脂肪について、やむを得ず空腹以外で中性脂肪を測定する場合は、随時中性脂肪による血中脂質検査を可とした。
ヘルスアップ事業(健康ポイント)【拡充】	市民が気軽に健康づくりを進められるよう令和元年度より開始の「ヘルスアップ事業」に引き続き取り組み、「健康ポイント」事業(健康づくりに係る講座や事業等に参加することでポイントが取得でき、取得したポイント数に応じて記念品に応募できる事業)の募集人数を 500 名から 600 名に拡充して実施した。
自殺予防対策【拡充】	健康づくりプランあしや(芦屋市母子保健計画・健康増進計画・食育推進計画・自殺対策計画)において自殺対策を新たに柱建てしたことに伴い、庁内研修会の拡充、広報誌の掲載等、取組を強化した。
新型コロナワクチン定期接種化【新規】	B 類の定期接種として、新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的に開始した。 【事業内容】 接種期間：令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 1 月 31 日まで 対象者：原則 65 歳以上の方 自己負担額：3,260 円

帯状疱疹ワクチン接種費用助成事業【新規】	令和 6 年 8 月 1 日より、帯状疱疹ワクチン接種費用助成事業を開始した。 【事業内容】 接種期間：令和 6 年 8 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで 対象者：50 歳以上の方 助成額：1 人あたり、ワクチンの種類問わず 1 回限り、4,000 円の助成
芦屋市ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払い【事業終了】	令和 4 年 8 月 15 日より、キャッチアップ接種制度開始前の自費で受けたワクチン接種費用の助成を実施していたが、HPV ワクチンキャッチアップ接種期間終了に伴い終了する。 【事業内容】 対象者：平成 9 年 4 月 2 日から平成 17 年 4 月 1 日生まれの女性のうち定期接種の対象年齢を過ぎて HPV（2 価・4 価）の任意接種を受けたもの 事業開始：令和 4 年 8 月 15 日 事業終了：令和 7 年 3 月 31 日
風しん追加的対策（風しん第 5 期定期予防接種）【事業終了】	これまでに風しんの定期予防接種を受ける公的な機会がなく、抗体保有率が他の世代と比べて低くなっている世代の男性に対し、風しんの抗体検査の実施及び抗体がない方に対する予防接種を国の方針において、令和 7 年 3 月 31 日で終了する。 【事業内容】 対象者：昭和 3 7 年 4 月 2 日から昭和 5 4 年 4 月 1 日生まれの男性 事業開始：平成 31 年 4 月 1 日 事業終了：令和 7 年 3 月 31 日